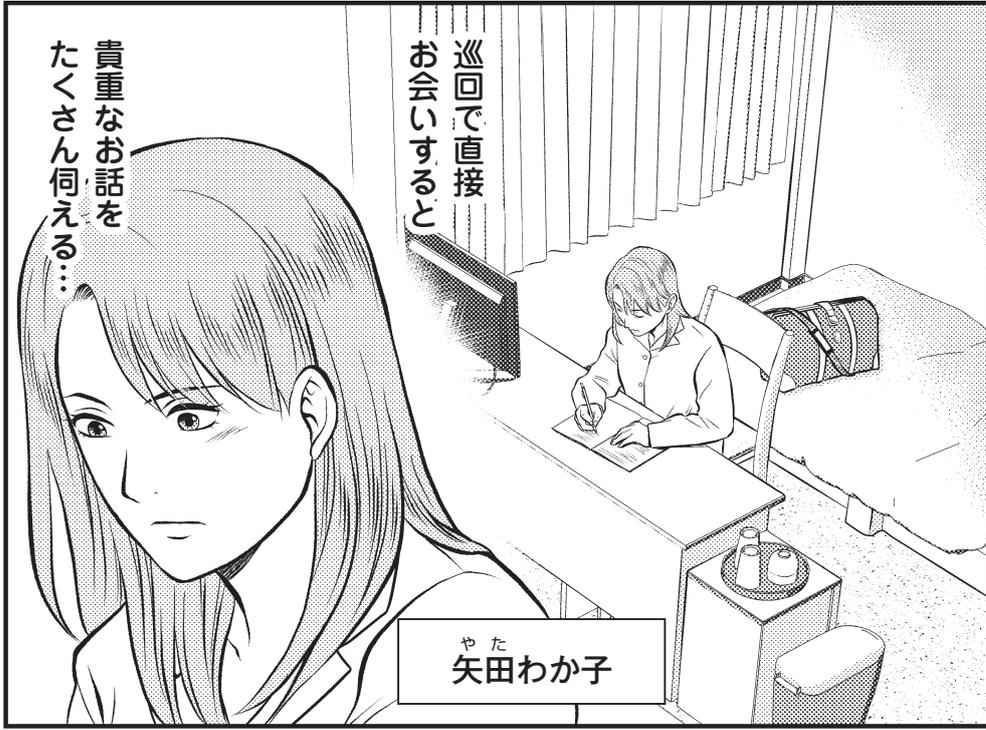
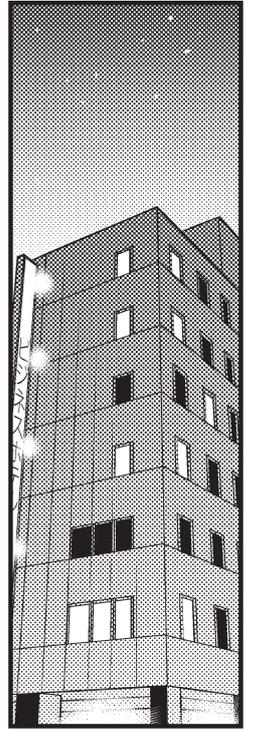


第 5 話

立志編05: それぞれの思い

A woman with long brown hair, wearing a blue blazer over a white top, is the central focus. She has a determined expression and is holding her right hand near her chin. The background is a detailed office environment with several desks, computers, and other employees working. The lighting is bright and professional.

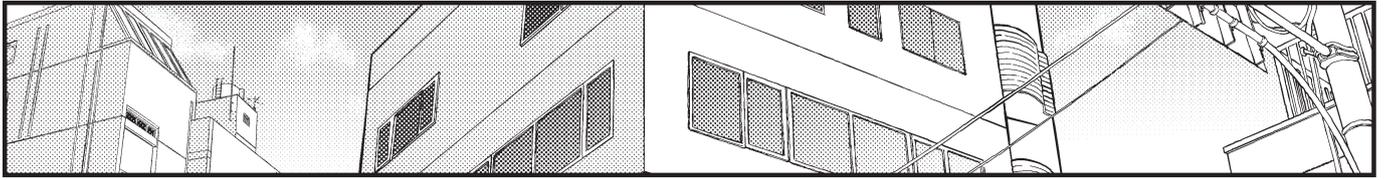
**矢田わか子は
あなたと動いて
未来を変えたい!!**



巡回で直接
お会いすると

貴重なお話を
たくさん伺える...

やた
矢田わか子



私の町では

子どもたちが
朝の6時台に
学校へ向かいます

そんなに早く
ですか...!



子どもの
数が減り

小学校が
隣の小学校と
合併されて
しまったからです

私の町には仕事が少なく
子どもを持つ若い世代が
都会に出てしまうので

小学校だけではなく
産婦人科や小児科も
なくなってしまうって
悪循環です...!



私の妻も
以前は働いて
いましたが

子どもを預けていた
保育所は夕方までしか
預かってくれないし

熱が出たら
迎えに行かなければ
なりませんでした

妻は本当は
働き続けたかったけど
もう無理だと言って
会社を辞めました

もう少し育児の環境が
整っていればと思うと
本当に悔しいです…



私の親も
もう75歳を超えて
後期高齢者に
なりました

この先介護をする
ことになったら
働き続けられるのか
不安で…

会社の技術を使えば
介護・生活支援ロボットや
ICTの利活用の可能性が
あるのですが

法の規制が厳しく
参入しにくいです

この規制を
取り除いて
欲しいです…

なんて切実な
訴えだろう

悪循環です…

本当に悔しいです…

でも本当に皆さんのこの大きな期待に
応えることができるのだろうか？

働き続けられるのか
不安で…

私はこの声に
応えなければ…！

今は信じた道を
走り続けるしか
ない…！

将来にわたって
暮らしを支える社会を
実現しなければならぬ

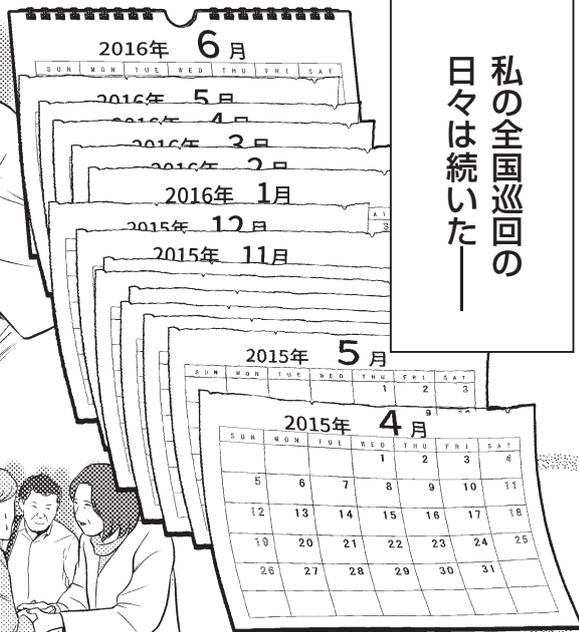
この政策が
私の三つ目の柱となった

悩んでも
仕方ないし

焦っても
仕方ない…

わかっている

私の全国巡回の
日々は続いた――



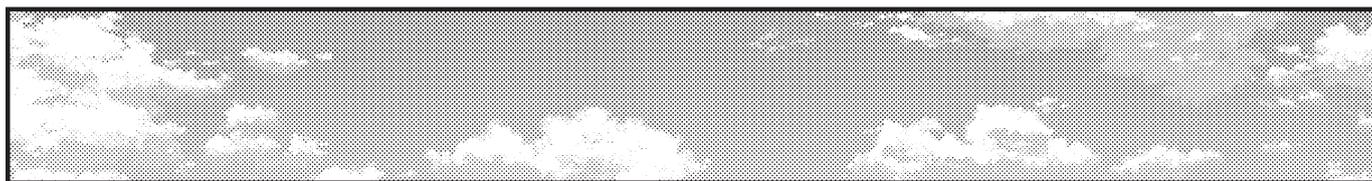
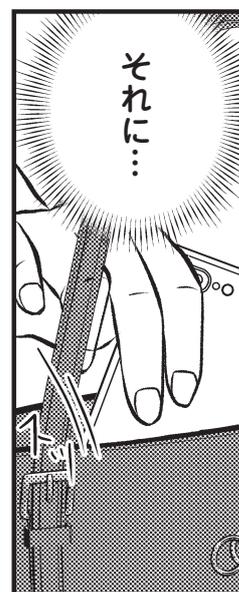
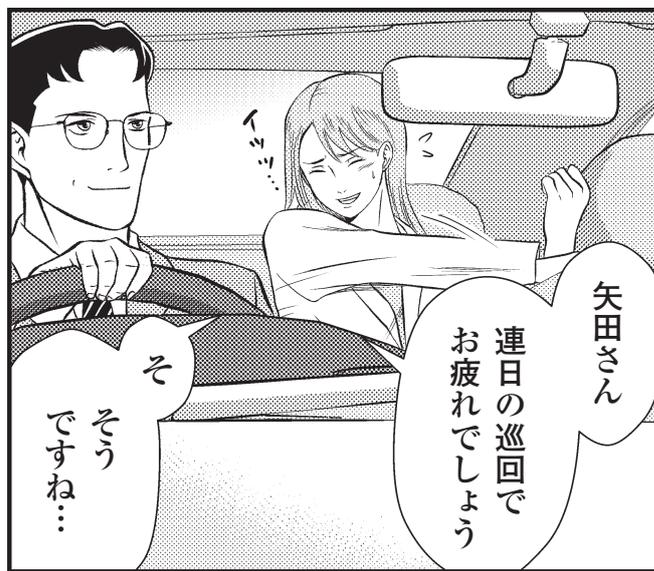
多くの人と出会い

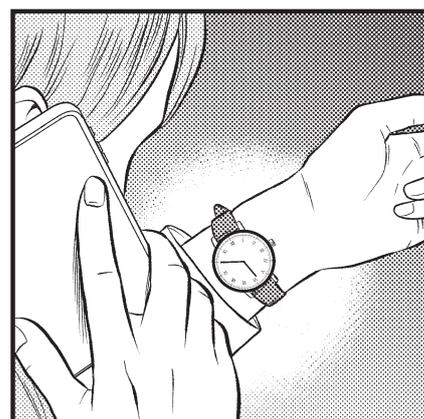
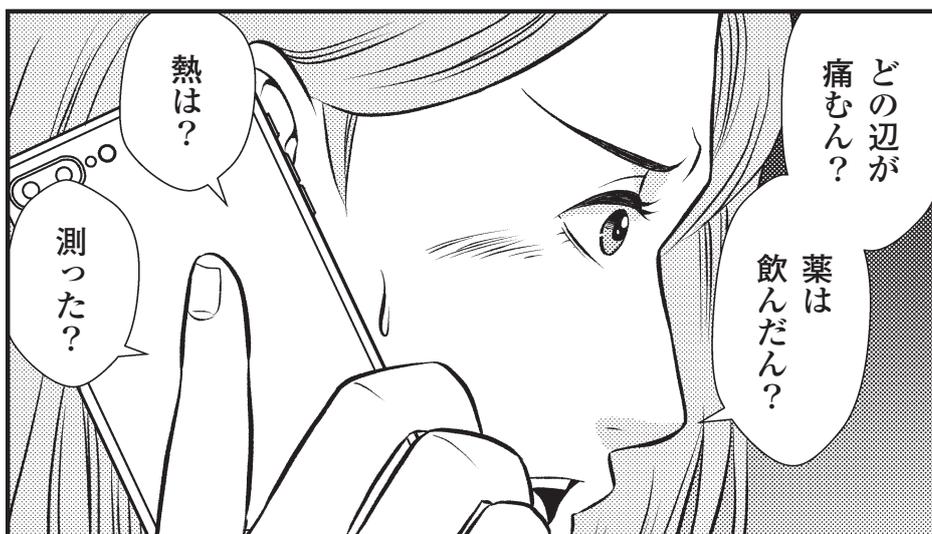
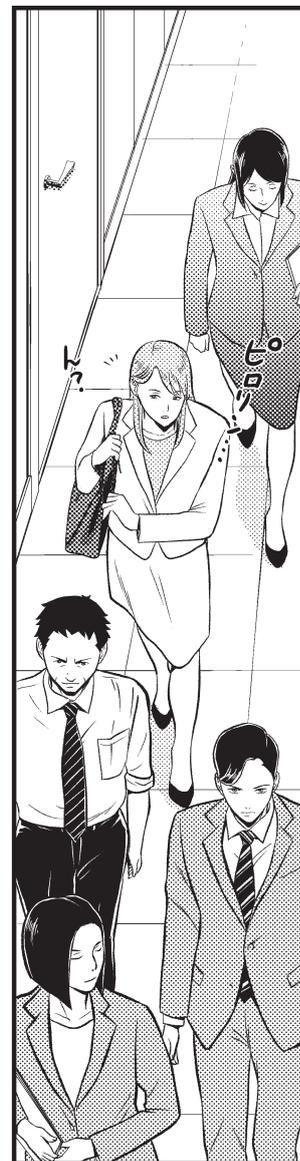
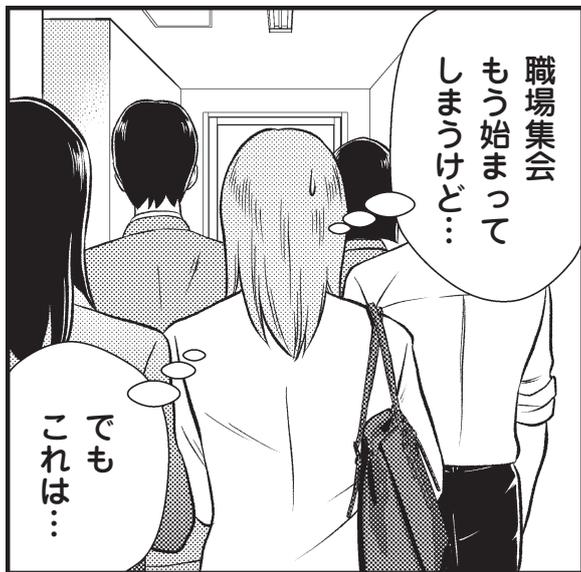
目を見て手を握って

祝 握手目標 10 万人達成!

私の想いを
お伝えしてきた

残りわずかな
この時間を
大切に
しなければ…







その家庭は
シングルマザーで

仕事に出ると
いつ帰ってくるか
分からないことが多く

家に食べものが
ほとんど無かった



そのため持ち帰った給食を
きょうだいで分け合っていた

おいしい？

うん



うん

ママ 今日も
遅いのかな…

先に
寝てようね…



たくましいなと思う反面、寂しく心細いだろう…

さまざまな事情が
あるのだろうとは
思いますが

何とかできない
ものかと思って
しまいます

だからこそ

社会全体で
子育てをして
いく…！



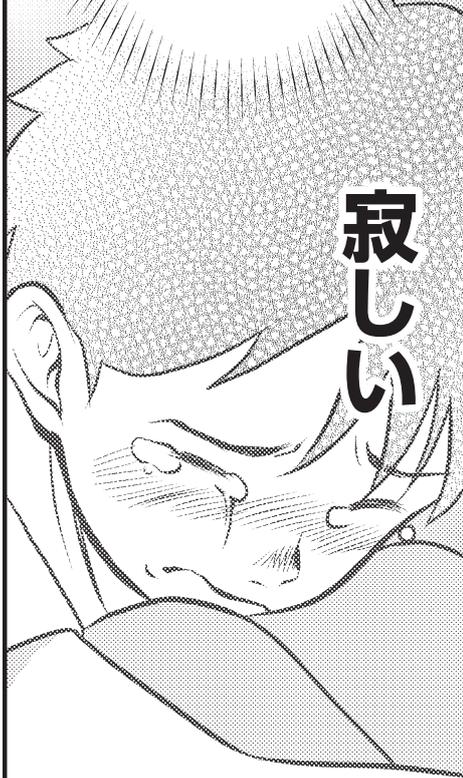
ハッ



この話…

私が今この挑戦の中で
あの子を置いている
境遇にそっくりや…！

寂しい



心細い

お母さん…



つづく

日々の活動をSNSにて配信中

フォロー・チャンネル登録をお願いします！

Twitter



YouTube



LINE



Facebook



皆さんの声を
聴かせてください！
by やたわか

Instagram



ストーリー漫画、順次公開中！



QRコードをクリック(タップ)、またはリーダーで読み込んでアクセス